



『患者様相談窓口』のご案内

当院では、患者さまやご家族のみなさまに安心して入院生活をお過ごしいただけるよう『患者様相談窓口』を開設し、サポートを行っております。

ご心配なこと、お困りのこと、お気づきのこと、ご要望などについて一緒に考え、解決できるようご相談内容に応じて看護師、MSWなど適切なスタッフが支援させていただきますので、お気軽にご相談ください。

患者様相談窓口

《場 所》 1階総合受付

《受付時間》 月～金 8:30～17:30 土 8:30～12:30

※ただし、祝日は除きます



公演ボランティア団体募集中です！

当院では、趣味・特技を活かした歌や踊りで患者さまに癒しの時間を提供してくださるボランティア団体さんを募集しています！

現在、大正琴、オカリナの演奏や、江戸芸かっぽれなどの団体さんが活躍されています。

公演場所：各病棟、通所リハビリテーション

公 演 日：随時（※相談）

公演時間：各病棟（13:00～13:40の約40分間）、
通所リハビリテーション（14:00～15:00の約1時間）

申込み方法：電話でお問い合わせください。048-953-1211（代表）



『三郷駅・三郷中央駅』無料送迎バス運行開始！

みなさまにご好評いただいておりました松戸駅無料送迎バスに続き、**三郷駅・三郷中央駅無料送迎バスの運行を10月より開始いたしました。**

これに伴い、車輪を28人乗りマイクロバスに変更するとともに、**松戸駅便を含めた無料送迎バスの運行ダイヤを改定致しました。**なお、新しい時刻表は1階総合受付にて配布しております。

『PASSO（パッソ）』新創刊！

この度、患者さま・ご家族さま向け広報誌「PLAZA IMS（プラザ イムス）」が「PASSO（パッソ）」として生まれ変わりました。「PASSO」というのはイタリア語で、「一歩」「歩み」という意味です。私たちスタッフも患者さまやご家族のみなさまとともに目標に向かって一歩ずつ歩んでいきたい、という思いを込めました。今後も読者のみなさまにお役にたてる、楽しい広報誌を目指して頑張りますので、よろしくお願い致します。

広報委員会



PASSO

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報を伝えするコミュニケーションペーパーです。

—病院理念— 幸せ・満足に貢献する病院

—基本方針—
・高度な医療・看護・リハビリテーションの知識を高め実践します。
・チームアプローチに基づいた医療を提供します。
・早期の患者様の社会復帰を目指します。

《患者様の権利》

当院では理念と基本方針に基づき、患者様の権利を尊重いたします。

- 1.患者様は、差別されることなく、良質で最善な医療を公平に受ける権利があります。
- 2.患者様は、ご自身の病気や治療について十分な説明を受ける権利があります。
- 3.患者様は、ご自分が治療方針を選択しました予想される結果に関する情報を得る権利があります。
- 4.患者様は、治療方針を決定するために、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。
- 5.患者様は、ご自身の医療の内容を知る権利があります。
- 6.患者様は、個人情報及びプライバシーの保護を求める権利があります。

病院概要

開 院／昭和47年 平成15年12月（新設・増床）

開 設 者／中村哲也

院 長／黒木副武

病 床 数／回復期リハビリテーション病棟：175床

診療科目／リハビリテーション科、内科、神経内科

主な職員数（常勤）／医師9名 看護部152名 リハビリ部110名

医療ソーシャルワーカー9名

主要設備／マルチスライスCT・X線テレビ診断（VF）

附属施設／総合介護センター（通所リハビリテーション・居宅介護支援事業所）



—病院長だより—

2012年の夏も昨年の東日本大震災のあおりを受けて、節電となり迷惑をおかけしております。脱原発でも電気需要に対して、不足してはいないようです。本当に原発が必要かは国民の多くの意見では否定的なようですが、国はいまだに原発再開を推し進めていくようです。

さて2012年4月は医療介護同時保険改定があり、当院では、回復期リハビリテーションIを獲得しています。この獲得はリハビリ病院の全体の10%程度しか獲得できていない基準です。ハードルが高く、多くの看護師の採用、在宅復帰率アップ、重症者の受け入れを増やすなど多くの項目で基準がこれまでよりも高くなっています。病院の質の向上により獲得できる基準となっています。

昨年作成したハンドブックは、入院中、退院後いずれも利用できる内容となっています。入院時にお渡しております。ぜひ有効にご活用ください。また8月には待望のHAL（ロボットスーツ）が導入されました。新しいリハビリ機械であり多くの患者様に利用できるように準備しております。当院は回復期リハビリテーション専門病院です。これからも専門病院として内容の充実に努めてまいりますのでお気づきの点などはお知らせくださいますようよろしくお願いいたします。



夏 祭り 開催 !!

埼玉みさと総合リハビリテーション病院では、8月23日(木)に「夏祭り」が開催されました!!

暑い日となりましたが、患者さまやご家族の方々も沢山参加してくださいました。

当日は、縁日形式で行われ「アートバルーン」「宝引き」「玉入れ」「射的」「輪投げ」「ヨーヨー釣り」「団扇作り」など、大変暑い中ではありましたが、大いに盛り上りました。

病院スタッフは半被や浴衣姿で楽しみ、患者さまの笑顔に癒されました。

ひとときの催しではありました、夏の風物詩を存分に楽しむことができました。

今後も四季折々のイベントをおこなっていく予定です!



ご当地メニューを始めました

栄養科では、今年の5月から毎月1回の行事食に加え、ご当地メニューの提供を始めました。

5月は 大阪のソウルフード、お好み焼き・串揚げを提供し、ボリューム満点の献立となりました。揚げ物は普段のメニューにはほとんどないため、多くの患者さんに喜んでいただけました。



6月は 愛媛の郷土料理で鯛めし・芋煮を提供しました。



7月は 2回行事食があったため、ご当地メニューは行いませんでしたが、七夕にはそうめん、土用の丑の日には鰻を提供し、どちらのメニューも季節感がでている良いメニューとなりました。



8月は 宮崎の郷土料理、鶏南蛮・冷汁・マンゴープリンを提供し、見た目も色鮮やかなメニューとなりました。華味がたくさん入った冷汁は、暑い時期にぴったりなメニューで、患者さんからも大変好評でした。



この先、栃木・仙台・新潟などのご当地メニューを検討しております。是非、楽しみにしていただければと思います。

脳卒中公開市民講座で講演!

6月30日(土)14時より「STOP!NO卒中プロジェクト 脳卒中撲滅を目指して-市民公開講座in埼玉東部地区-」(共催:日本脳卒中協会・大塚製薬株式会社)がイオンレイクタウン(越谷市)のイオンホールにて開催され、当院の黒木院長が脳卒中と回復期リハビリについて講演しました。

脳卒中治療は救急搬送から始まり、急性期病院・回復期リハビリテーション病院・介護施設等とそれぞれが実施、かつ連携を図り、地域で一貫した提供体制を構築する「地域完結型」が求められています。

同講座では、三郷市消防本部の小松和央氏が救急現場における脳卒中を、越谷市立病院の丸木親脳神経外科部



長が急性期治療法等についてそれぞれ講演。その後、黒木院長は「脳卒中後に起こる運動・言語障害などは専門知識を持ったスタッフのリハビリが必要」と指摘し、スタッフが若い、かつ十分な施術を提供できるリハビリ病院に転院するかどうかで、その後の生活が変わってしまうことを強調しました。